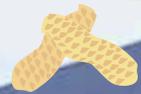


あけびま サクラダ

2025



vol.265

2



特集 JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ
設立20周年記念式典・祝賀会

《訓子府地区》
さむさむまつり 綱引大会の様子
(紹介は2ページです)



▲高知物産展の様子

17回続く、高知物産展閉幕! ~高知県高知市訪問団が 玉ねぎ集出荷施設を視察~

季節の薫り



1月中旬、北見市内のパラボで「第17回高知県の観光と物産展」が開催されました。

当催事は、高知市と北見市で姉妹都市提携を結んでいる縁もあり、2009年に初めて開催され、コロナ禍で中止となった2020年~2022年を除き毎年開催しています。

カツオや文旦、ゆず製品、土佐地酒などの魅力あふれる高知のご当地グルメの他、端野町の姉妹都市「宮城県丸森町」や、訓子府町の姉妹都市「高知県津野町」からも出店されており、全36店舗で特産品やスイーツ、工芸品を販売していました。

週末はよさこい社中「高知家海援隊」と、東京都のチーム「藍なり」がよさこいとしばてん踊りを披露。他にも北見池川神楽保存会による「池川神楽」や高知のお土産が当たる抽選会などイベント盛り沢山で、大盛況のなか幕を閉じました。

また1月15日には、高知県高知市訪問団19人が当JAの相内玉ねぎ集出荷施設を視察し、当JAの紹介や意見交換を行いました。



▲高知県高知市訪問団の選果場視察の様子

表紙紹介

第46回さむさむまつり大盛況!

~売店や綱引など組合員も大活躍~

訓子府町公民館前で2月2日、第46回さむさむまつりが開催されました。今年のは降雪が少ない影響で雪像作りが中止となってしまいましたが、売店やフリックアッショール、ダンスのステージなど盛りだくさんで、当JAの組合員も様々な形で祭りを盛り上げました。

JAきたみらい青年部南支部では当JAのレトルトカレーとくんねつぶ米太郎を使ったカレーライスを販売。レトルト単体でも購入できるようにし、合計266食を売り上げました。きたみらい酪農青年部では500パックの牛乳の無料配布を行ったほか、祭りの限定で力カミ菓子店のオムレットを50個限定で販売し、牛乳・乳製品の消費拡大に努めました。

また、同支部を含む青年4団体が合同で作った雪のすべり台は大人気で、多くの子もたちがリピーターしていました。第17回さむさむまつり大会には昆野将之さん、山本将志さん、有馬慎吾さん、林拓己さん、加藤拓馬さん、三浦健一さんがチーム「畑の力持ち」でエントリーし、圧倒的な力で初出場にしてみごと優勝を勝ち取りました。



▲カレー販売ブースにきーたんも登場

もくじ CONTENTS

特集

JAきたみらい
青年部・女性部・フレッシュユミズ
設立20周年記念式典・祝賀会

4

○季節の薫り

2

○表紙紹介
「第46回さむさむまつり大盛況!
売店や綱引など組合員も大活躍」

2

○JAトピックス

6

○ほのぼのの広場
・フリティウーマン
・記念の一枚

8

○みらいプロジェクトチャンネル

9

○JAからのお知らせ

10

○おひさまサラダクッキング
「焼きダイコンタイのスープで」
「りんご釜のパニラアイス」

20

時代の変化に合わせて更なる魅力ある組織づくり

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユミズ 設立20周年記念式典・祝賀会

JAきたみらい青年・女性三組織20周年記念事業実行委員会は12月12日、北見市内のホテルにて20周年記念式典並びに祝賀会を行い、歴代役員や部会員、関係者ら155人が出席しました。

謝意を込め感謝状を授与 設立20周年記念式典

記念式典では組織活動に多大なるご尽力をいただいた歴代の部会長28人に感謝状と記念品が贈呈されました。

実行委員長の廣中諭青年部長は「この10年間で支部の統廃合や部会員数の減少などがあつたが、自分たちのできる活動を見出して行ってきた。人との関わりの中で感動できる組織活動こそが営農を続ける上でのモチベーションにつながる。これから来るであろう激動の時代を乗り越えることでより魅力的な組織づくりにつなげていきたい」と、

感謝と決意を述べました。続いて大坪組合長よりお祝いの言葉と、これからの組織発展に期待を込めた祝辞をいただいた後、表彰式が執り行われました。

表彰者を代表し米森弘元青年部長は「私自身、青年部では組織活動を通じて声をあげる重要性について学んだ。一人の声は小さくても組織として声をあげることで影響力は大きくなる。農業を取り巻く環境は厳しいが、JA運動の先頭に立つ皆さんには声をあげ続けることを忘れないでほしい」と謝辞を述べました。



▲開会挨拶を述べる 廣中青年部長



▼祝辞を述べる 大坪組合長



▲謝辞を述べる 米森元青年部長



▲綱領朗唱する出席者



▲大槻女性部長より感謝状を授与される 斉藤元部長（左）



▲会場の様子

労いを込めて祝賀会開催 青年部考案余興で盛宴

式典終了後、歴代正副部会長に労いを込めて祝賀会を開催。開催にあたり、オホーツクJA女性協議会の相内三香子会長より祝辞を賜り、JA北海道中央会北見支所の松原健治支所長の乾杯の音頭で祝賀会をスタートしました。その後は青年部による余興「テーブル対抗きじゃが選手権」を実施。この余興は「スノーマーチ、男爵、とつや、ゆめいころ」の蒸かしいもを試して品種を当てるゲームで、参加者はじゃがいもを食べ比べ、どのテーブルも盛り上がりしました。余興終了後はしばらく歓談が続き、締め挨拶はオホーツク農協青年部協議会の東城崇会長が行い、これからの三組織の活躍に期待を込めた祝辞をいただき、盛宴のもと幕を閉じました。



▲祝辞を述べる 相内会長



▲締めの挨拶を述べる 東城会長



▲「ききじゃが選手権」を楽しむ参加者

「平成26年度から」 歴代の正副部会長 (敬称略)

○青年部

(就任年度)	(部長)	(副部長)	(〃)
平成26年度	米森 弘	小山 勇樹	須河 岐文
平成27年度	坂下 修一	小林 章三	佐々木利治
平成28年度	引地 隆之	高城 耕一	伊東 憲一
平成29年度	藤森 秀志	加藤 葵	橋 秀俊
平成30年度	安齊 亮一	齊藤 正廣	星加 陽平
令和1年度	石原 正啓	齊藤 正廣	鏡 浩二
令和2年度	有馬 慎吾	上杉 勇二	坂下 祐太
令和3年度	有馬 慎吾	上杉 勇二	坂下 祐太
令和4年度	貝沼 隼人	大武 弘幸	野里 智也
令和5年度	昆野 将之	大関 涼雅	梶浦 貴志

○女性部

(就任年度)	(部長)	(副部長)	(〃)
平成26年度	斉藤のり子	黒須 倫子	齊藤 晴美
平成27年度	斉藤のり子	黒須 倫子	山梨 則子
平成28年度	武田志津子	黒須 倫子	中山 町子
平成29年度	北野はるみ	茂住 真澄	中 智子
平成30年度	小林まゆみ	河野 智子	松下 明美
令和1年度	河野由美子	河合 三枝	嶺 三紀子
令和2年度	細川美重子	中澤ひさ子	小野 里美
令和3年度	信田佐和子	南 まゆみ	草場 佳子
令和4年度	川島 睦美	堺 敦子	今野 浩美
令和5年度	宮下美由紀	兼安美由紀	萬城 一葉

○フレッシュユミズ

(就任年度)	(会長)	(副会長)	(〃)
平成26年度	坂下あゆみ	渡邊 美和	米森こず恵
平成27年度	西島 由華	大丸美喜子	森脇 由記
平成28年度	米森絵里香	水野 美香	小林由紀子
平成29年度	松崎 久美	坂下 晴香	川畑美由紀
平成30年度	大橋加奈子	山川由美子	吉田このみ
令和1年度	仲山 美知	伊藤 里美	篠原 亜実
令和2年度	森 梓	山本 理恵	安齊 里美
令和3年度	梶浦 唯	中川 美恵	福田由佳理
令和4年度	藤田 紗苗	林 みお	斉藤 未来
令和5年度	有馬 芳枝	牧野 美穂	萩原 知香

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユミズ 設立20周年記念誌作成!

この度、当JA青年部・女性部・フレッシュユミズの設立20周年を記念して、記念誌を作成しました。下側のQRコードからご覧ください。





J A ト ピ ッ ク ス

地場産もち米で鏡餅1市2町へ贈呈

～令和6年産の作柄を報告～

J A きたみらいときたみらいもち米振興会は12月26日、当J A 管内の北見市、訓子府町、置戸町の1市2町を訪れ、地場産もち米で作った鏡餅を贈呈しました。

鏡餅は当J A で生産された令和6年産の「きたゆきもち」を使用し、二段重ねで重量約6kgになります。当日訪れた当J A 役員と同時

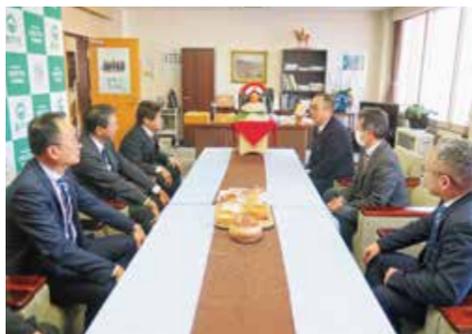


▲贈呈の様子(前列左から福田会長、大坪組合長、辻北見市長、武田北見副市長)

振興会により、各行政の首長へ手渡されました。

同振興会の福田堅一会長は「今年は収量・品質も良く、良いもち米を作ることができた。色々な人にもち米を食べていただき、良い年を迎えてほしい」と話しました。当J A の大坪広則組合長は「今年も各作物が天候に左右される年産となったが、1年を無事終了することができたのは生産者の努力と関係機関のおかげ」と感謝を述べました。

贈呈した鏡餅は各行政の玄関口に飾られました。



▲歓談の様子(置戸町)

レクリエーションで交流を深め

～J A きたみらい青年部東支部～

J A きたみらい青年部東支部は1月10日、北見市南地区市民トレーニングセンターで交流会を開催し、部員18人が参加しました。例年、ボウリング大会で交流を深めていましたが、新たな試みとして青年部役員が中心となって企画し、レクリエーション形式で行いました。

競技はチーム対抗戦で2種目を用意しました。障害物リレー「おらが畑競争」では、畑づくりや苗の定植、収穫作業や作物の規格分けをイメージし、フロアマットをつないだり、緑色の水が入ったペットボトルを投げて立たせるなどの障害物を用意し、ゴールまでの



▲競技を行う部員

スピードを競いました。10問クイズ「クイズ・頭農(すのう)」では、農業に関するチームでクイズに挑戦し、チーム内で頭を悩ませながら協力してそれぞれ答えを考えました。安齊大夢支部長は「例年とは違う内容を企画し、新鮮な気持ちで参加してもらいたいと役員で話し合って開催した。農閑期となるこの時期にリラックスして交流を深めることができてよかった」と話しました。



▲優勝して景品を受け取る部員

伝統のみそづくり講習会を開催

～J A きたみらい女性部置戸支部～

J A きたみらい女性部置戸支部は1月10日、毎年恒例のみそづくり講習会を置戸町の森林工藝館で開催しました。

同支部のみそづくり講習会は20年以上にわたり行われている伝統的な活動で、今回は7人が参加しました。

みその原料には部員の河野智子さんが生産した大豆を使用し、素

材にこだわったみそ作りに挑戦しています。

参加者は9日に大豆の選別や洗浄等の事前準備、10日のみそ作りを行い、当日は会話を楽しみながら、息の合った動きで大豆やこじ、塩を混ぜ込み約130kgのみそを仕上げました。みそは重しをしながら熟成・発酵させ、1年後に完成します。



▲大豆の選別を行う参加者



▲息の合った動きで原料を混ぜる参加者

自然や森を再現「苔テラリウムづくり」

～J A きたみらい女性部西支部～

J A きたみらい女性部西支部は1月10日、当J A 留辺蘆薬地区事務所で苔テラリウムづくりの研修会を開催し、部員19人が参加しました。

苔テラリウムとは、透明のガラス瓶の中に専用の土を敷き詰め、苔や石を配置して小さな自然空間を表現します。自宅や部屋の中で自然を堪能できるインテリアとしてだけでなく、手軽に苔を栽培することができま

講師にアトリエChiroroの渡邊千晶氏を迎え、土をつくる土台の勾配の作り方や苔を植付ける際



▲▼制作の様子



参加した部員らは「苔の植付けはピンセットを使った細かい作業で難しかったが、綺麗なインテリアになった」「リビングに飾って鑑賞を楽しみ、苔を枯らさないように換気と水やりの定期的に行いたい」といった声があり、部員同士でコミュニケーションをとり有意義な時間となりました。

みらいプロジェクトチャンネル

リジェネラティブ農業の北海道における可能性② vol.43

北海道大学大学院農学研究院 小林 国之

置戸町でリジェネラティブ農業の実践を始めた廣中諭さんの圃場で、全道各地から集まった生産者の皆さんと一緒に、アメリカから訪れたUnderstandingAgのチャックさんの圃場視察研修が行われたのが今年の11月である。廣中さんは複数種類のカバークロープを植える取組みを2年前から始めている。

土壌の構造を崩さないようにスコップで掘りあげて、断面をみた。表土に近いところには団粒構造ができはじめていた。土のこのエリアこそが栄養循環が起こる場所、大切な場所である。取組みを始めてまだ2年目だが、確実に変化が現れ始めていた。やったことに対して土の生き物たちは応えてくれている。それを実際に専門家にも確認してもらえた廣中さんはうれしそうな表情をされていた。

この時期の圃場にこれだけの緑が存在している。緑があるということは光合成が行われ、それによって土の中の微生物に栄養分（炭素）が供給されることになる。リジェネラティブ農業は健康な土壌をつくることをベースとしているが、そのための原則の一つが「生きた根を少しでも長く保つ」ことである。生きた根があることで、土壌の微生物に「エサ」が供給され、それが土をつくっていく。だからその対極にあるのは「むき出しになった土壌」である。裸地では生き物が育まれない。この時期に緑があるということは、太陽エネルギーが植物を介して土の中に入り込み、生き物を育てている光景なのである。

私自身もこの光景を心地よい心持ちで眺めていたが、チャックさんは「まだ半分くらいがペーグラウンド（裸地）ですね。植物のカバー率をもっと上げると良いですよ」と話してくれた。美幌町から参加していた玉ねぎ農家のIさんは「自分達がみたら、これで十分カバーされているように見えるけど、これを「半分裸地」とみるんだ」と驚いていた。たしかに、一定のエリアを杵や手などで叩いてみて、その状態を見てみると、カバークロープの茎葉があるから広い面積がカバーされているように見える。だがそれをよけて本当に土の面がどの程度覆われているのかをみてみると、半分裸地、である。

この圃場において、複数種類のカバークロープを組み合わせていって、どの程度まで裸地の割合を減らしていくことが出来るのか。それは分からないとしても、少なくとも「地表面をどのようにみれば良いのか」というその考え方を実感を伴って理解することが出来た。この連載でも繰り返し述べているようにリジェネラティブ農業はやり方ではなく考え方である。カバークロープをなぜ植えるのか。そして植えたカバークロープをどのように評価していけば良いのか。そのための考え方がここにあらわれている。



もう一つ圃場研修で「盛り上がった」テーマが「カバークロープは秋に刈るのか」ということである。廣中さんをはじめ、カバークロープに取り組んでいる人達の多くは秋にカバークロープを刈倒している。このやり方を聞いたチャックさんは「カバークロープがまだ光合成できる期間が残っているのに、なぜ刈ってしまうのか」という疑問、問題提起をした。土の健康の原則から考えればその通りである。農家の多くはカバークロープをそのままにしておく春先の水はけが悪くなり圃場に入るのが遅れることを心配している。春に早く畑に入れるようにしておきたいというのが北海道の農家の「マインドセット」である。一方で、土が出来てくれば水はけが良くなり春先の水の問題もなくなっていく（地温が下がるという別の問題が発生するが）。このやり方が正解というのはないリジェネラティブ農業の第1の原則である「自分の経営の状況を理解する」。その上で何が自分の農場において最適な解なのかを考える。こうした難しい課題こそが、リジェネラティブ農業のやり甲斐の一つなのである。

ほのぼのの 広場

プリティ ウーマン Pretty Woman



「目の前の出来事に 一生懸命取り組みます」

訓子府地区・豊坂
みきこ
永井 美紀子さん(56歳)

今回は女性部訓子府支部の永井支部長に登場いただきました。

◆出身、結婚に至るまで

訓子府町出身で、夫とは青年団で知り合いました。夫より年齢が上ということもあり、私の入籍したい強い気持ちがきっかけで結婚に至りました。

◆ご自身はどんな性格だと思いますか？

何事にも動じなく、淡々と動きます。あまりおしゃべりではないので、周りの方の話を聞くことが多いです。時間を無駄にしたいと思いがあらず、スケジュールを立てて動くせっちな人間です。

◆趣味は？

手芸に取り組みたいですが、時間が確保出来ず、なかなか取り組めていません。コロナが流行した時には大量にマスクを作っていました。料理も好きで、突然ひらめいて作り出すことも多々あります。ロール白菜はお友達に紹介し、とても好評で嬉しかったです。

◆組織活動の魅力は？

1人で出来ないことを色々な方の意見を聞きながら実現出来ることです。他の支部の部員と知り合うことも出来て、顔見知りになることも嬉しいです。

◆今後の目標は？

毎日、朝一番に牛舎へ行き、仕事を頑張っています。具体的な目標は思いつきませんが、目の前の出来事に一生懸命取り組みたいと思っています。愛知県に孫が2人いるので、成長が楽しみです♡

記念の一枚



▲美ら海水族館のジンベエザメ

思い出の沖縄旅行

訓子府地区・福野
たくま
加藤 拓馬さん(35歳)

昨年、寒い中てん菜の収穫をしていた際、「暖かいところに行きたい」と思い、11月に6泊7日の沖縄旅行を決定しました。

沖縄に行くのは初めてで、戦争遺跡や琉球八社を巡ったほか、スキューバダイビングで魚の餌やり体験や美ら海水族館など、色々な体験が出来てとても充実した1週間でした。

写真は美ら海水族館で撮影したジンベエザメで、圧倒的な大きさが衝撃的でした。写真右下に人の影が写ることでジンベエザメの大きさがわかる一枚が撮れました。

INFORMATION

JAきたみらいフレッシュユミズ 国内農業視察研修を実施

JAきたみらいフレッシュユミズは11月12日から15日までの3泊4日で国内農業視察研修を行い、13人の部員が参加しました。研修内容について報告致します。

初日は女満別空港から羽田空港で乗り継ぎ、伊丹空港（大阪府）へ。ホテルへ向かう途中に大阪万博建設地をバスから見学しました。

初日と2日目は大阪市内を各自観光し、会員同士の交流を深めました。3日目は最初に「㈱福岡ソノリク関西物流センター」へ。ホクレン大阪支店の吉田係長と㈱福岡ソノリク関西支社の内藤支社長より説明を受けながら、実際にJAきたみらいの玉ねぎや馬鈴しょを保管している倉庫内を見学しました。また、玉ねぎを保管している倉庫は湿度を調節することが出来るなど、作物に合わせた

て最適な環境をつくるために様々な工夫がされており、徹底的な品質管理に感動するとともに、農産物の流通、貯蔵にかかるコスト、エネルギーを実感しました。

次に「㈱ロック・フィールド神戸ファクトリー」を訪れました。幅160mの使われなくなった巨大な物流倉庫をリノベーションして作られた食品工場にはアートが置いてあり、内外観共に美術館のようでした。また、敷地内に保育園が設けられていたり、健康的なおいしい社食が1食200円で食べることが出来るなど、従業員が働きやすい職場環境が

整えられていました。看板商品の一つである神戸コロッケにはこだわりを持ってJAきたみらい産の男爵を使用していると説明がありました。これからもきたみらい産を選んでもらうために、求められている品質やきたみらい産の評価について意見交換を行いました。

4日目は「甘春堂 東店」で和菓子作り体験を行いました。細かい作業が多く、参加者は自分の手で形を作ることに苦労していましたが、スタッフの説明を受けながら全員がきれいな和菓子を作ることが出来ました。日本の伝統的な和菓子を作る体験はなかなかできないので、貴重な経験となりました。その後、豊国神社と三十三間堂を参拝しました。豊国



▲㈱福岡ソノリク関西物流センターの倉庫を見学する参加者



▲㈱福岡ソノリク関西物流センターにて



▲㈱ロック・フィールド神戸ファクトリー内で説明を聞く参加者



▲㈱ロック・フィールド神戸ファクトリーにて



▲和菓子作り体験（左）と完成した和菓子（右）

神社は豊臣秀吉をまつる神社で、境内には「豊国祭礼囃子」などの宝物を多数所蔵しています。そして、三十三間堂は1001体の観音立像がまつられており、迫力満点でした。この研修を通して参加した会員からは「生産者として消費者の食を支えられるように、よりよい品質の農産物を目指していきたい」「会員との親交が深まり今後のフレッシュユミズ活動の活発化にもつながると思う」という声があがり、会員同士の交流として大きな意義のある視察研修となりました。

青年部・女性部・フレッシュユミズ 三組織合同視察研修を実施

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユミズは12月17日から19日までの3日間、三組織合同視察研修を東京都、神奈川県にて実施し、三組織の本部役員8人が参加しましたので報告致します。

初日は「東京都中央卸売市場 大田市場」を視察しました。青果部・水産物部・花き部の3部門を有する総合市場で、約40万㎡の広大な敷地の周辺には羽田空港・東京湾・JR貨物基地等物流の拠点があり、絶好の環境下にあります。一般の見学コースを視察し、東京都市場管理課の神山氏の案内のもと、施設内を見学しました。

次は神奈川県に移動し、「横浜植物防疫所」を訪問。植物防疫所は農林水産省の機関であり、海外からの病害虫侵入や海外への病害虫流出を防ぐため、輸出入検査や種苗の検査などが行われています。横浜植物防疫所の白神氏より検査の歴史から、全国の検査所の業務内容まで詳しく説明を受けました。視察を通じて、安心して営農できる背景には検査員

の地道な仕事があるということを再認識することができました。

2日目の午前は「崎陽軒 横浜工場」を見学しました。1908年の創業以来横浜の美味しさを創り続ける崎陽軒。「横浜の名物をつくる」との想いから生まれた、冷めてもおいしいシウマイにはきたみらい産の玉ねぎや、オホーツク産の帆立貝柱を使用しています。そのシウマイの歴史から、作っている様子までを見学した後、実際にシウマイを試食しました。

最終日の3日目は当JAの東京事務所を訪問しました。畠山所長より現地ならではの情報収集や人脈作りなどの説明を受けました。今年度は「JAきたみらい」の知名度向上のためにマルチエを3回開催し、これ



▲大田市場にて



▲横浜植物防疫所で説明を受ける参加者



▲崎陽軒のシウマイを試食



▲当JA東京事務所での意見交換

視察研修を終えて

この三組織合同視察研修は研修先で様々な知見を得るだけでなく、三組織が合同で行うということに意義があると考えます。一つの物事に対して青年部と女性組織それぞれの立場から意見が出ることでより多面的な考察ができるほか、研修を通じてそれぞれの組織の課題をざっくばらんに共有できます。今回訪問した中ではJAきたみらい東京事務所での、精力的な産地PR活動についての話が特に印象に残っています。今後この研修を継続していく上で、東京事務所が築いたコネクションを活用した視察先の選定をしていくのもおもしろいかもしれません。

団長 廣中 諭

も大盛況だったそうです。その後、JAアグリパークを訪れました。JAアグリパークでは、農業の魅力や重要性を伝えるために、様々なイベントを週替わりで展開しています。アグリパークが提供しているイベントスペースの利用方法や、東京の農業の現状について学びました。

INFORMATION

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第5回「参議院選挙の仕組み」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そして、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

参議院選挙では、各都道府県を区域とする「選挙区選挙」と、全国を一つの単位とする「比例代表選挙」の2つの選挙制度で成り立っています。「選挙区」は、北海道から立候補している候補者名を書いて投票します。「比例代表」は、全国から立候補している「候補者名」または「政党名」を書いて投票します。この「比例代表」は非拘束名簿方式といって、政党の得票数に応じて議席が配分された後、その政党の中で個人名の得票数が多い順に当選が決まる仕組みとなっています。



つまり、「比例代表」の投票用紙に「候補者名」を記入しないと応援したい候補者に票は入らない仕組みになっています。

「比例代表」には、さまざまな業界や団体が代表候補を送り出しています。多くの得票数を獲得し、当選順位を上げるよう活動しております。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。言い換えると、得票数で、我々JAグループの力が測られていることになります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要



です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。

東野ひでき公式LINEアカウントへの登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、連載いたします。次回(第6回)は、後援会の活動経過について報告します。

東野ひでき北海道後援会

過積載運送防止についてのお願い (購買部生産資材グループ)

日頃より購買肥料事業につきまして、ご理解・ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知の事と思いますが、重大事故を誘発する過積載運行等の違反に関しては、運転者や事業者に対して厳しい処分が下されると同時に、荷主に対しても厳しい責任追及がされます。例えば組合員皆様が工場から肥料を直取りする場合などについても荷主は農協となります。

このように違反をした場合は運転者だけでなく、当該トラック輸送に関係した全ての人に責任が及び、過積載に目をつぶるリスクは想像以上に大きいと言えます。



肥料の運搬・積込みに際しては、今一度「トラック積載重量の確認」と、「最大積載量を遵守」した中で実施されますよう切にお願い申し上げます。

過積載運行は・・・

- 制御力低下やバランスを崩し重大事故の原因になります。
- 運転手のみならず、当該トラック輸送に関係した全ての人に責任が及びます。
- 燃費の低下や環境、道路にも悪影響を与えます。

◇組合員の皆様へ

違反点数、反則金のほかに、事故を起こすと民事訴訟で損害賠償責任が生じる場合もあります。

※積載物の重量の測定について、警察官の停止に従わず、提示の要求や測定を拒み、若しくは妨げると3か月以下の懲役又は5万円以下の罰金が科せられます。(道路交通法)



【過積載に係る運転者に対する罰則】

過積載の程度	大型車・中型車		普通車	
	点数	罰金又は反則金	点数	反則金
10割以上	6点	※10万円以下の罰金	3点	35,000円
5割以上10割未満	3点	40,000円	2点	30,000円
5割未満	2点	30,000円	1点	25,000円

※6点は免許停止、6ヶ月以下の懲役か罰金

組合員皆様のご理解・ご協力につきまして宜しくお願い致します。

INFORMATION

JA共済アプリ

安心を、いつでも手元に。JA共済アプリ

みなさまに、いつでも安心を届けたい。共済を通じてできた絆を、繋げていきたい。そんな思いから、新しい寄り添いのかたちを模索してきました。ふと心配になったとき、将来に向けて考えたいとき、JA共済は、アプリを通じてみなさまの不安や疑問に寄り添います。

アプリなら、すぐに手軽に確認できる

- 1 契約情報をいつでも確認できる**
共済ごとの保障内容や掛金など契約情報を確認できます。
- 2 シーンごとの保障がわかる**
代表的なシーンごとに、ご契約中の共済の保障内容を確認できます。

ご加入の共済に応じて、保障内容が表示されます。

医療共済 **病気のとき** **自然災害のとき**

- 保障内容
- 契約情報
- 共済掛金・払込方法
- 入院したとき
- がんになったとき
- お亡くなりになったとき
- ご自宅や家財が被害にあったとき
- お車が被害にあったとき
- 建物前庭に巻き込まれたとき

JA共済アプリ 登録ガイド QRコードから「JA共済アプリ」をインストールしてください。

App Store Google Play

JAバンク

いつでも手軽にJAバンク。

JAバンクアプリ
手軽に管理できるぞう。

JAバンクアプリ プラス
いつでも手続きできるぞう。

ダウンロードはこちらから

JAバンクアプリ GOOD DESIGN

JAバンクアプリ プラス

労働保険事務組合からのお知らせ

農作業中の事故に備えませんか？～労災保険～

例年、当JA管内では農作業事故が多発しており、特に機械等を使用する作業時には大きな事故につながります。組合員の方には安全作業の徹底を図ってもらうとともに、万が一の際には負担を最小限に抑えるため、労災保険への加入をお勧めします。

労災保険とは

業務上の原因によりケガや疾病にあわれた労働者や遺族に対して、必要な保険給付を行い、金銭的な援護を図る国の制度ですが、農業者の方も一定の要件のもとに特別加入という形で加入することができます。

○“事業主と家族”の労災保険について

- 1) 特定農作業従事者
当JA管内では、多くの組合員の方が加入しています。労災の対象となる農作業は以下①～⑤の通りです。
①動力により駆動する機械を使用して行う作業
②高さが2m以上の箇所での作業
③牛など家畜に接触し、または接触するおそれのある作業
④酸素欠乏危険場所での作業
⑤農薬の散布作業

2) 中小事業主等

常時300人以下の労働者を使用する事業主、もしくは1年間に100日以上労働者を使用することが見込まれる場合に加入できます。労働者に対して決められた所定労働時間内、労働者の時間外や休日労働に依りてする農作業時（準備、後始末作業含む）等が対象となります。

○“雇用労働者”の一般労災保険について（出先・パート・アルバイトなど）

事故が発生した場合は事業主が補償しなければなりません。万が一の際の負担軽減、働き手に選ばれる労働環境を整えるため、一般労災保険加入を勧めています。保険料は業種により異なりますが、農業の場合は賃金×0.013※が目安となります。

※労災保険率（0.013）は令和6年度時点のものになります。

○保険料の徴収

労災保険料の支払いは提出された加入申出書等をもとに計算して通知書を発行、7月上旬にクミカン等より手数料を含め徴収させていただきます。（保険料は4月1日～3月31日の1年です）

* 加入を希望する方もしくは不明点等ある方は、下記までご連絡ください。

お問合せ：営農振興部担い手グループ TEL.0157-24-2145

JAきたみらい

ビックリキャンペーン

キャンペーン期間 2025.2/3日 ▶ 2025.7/31日

年固定金利 0.83% ~ 1.43%

さらに！**1.2%引下げいたします!**

当初固定期間は特別金利を適用致します!

固定金利をご希望の方は、全期間固定金利型もご用意しております。

JAきたみらい

本 店	留辺蘆支店	獅子府支店	上常呂支店
北見市中央1丁目1番1号 ☎(0157)24-4389	北見市留辺蘆町50番地 ☎(0157)42-2212	北見市獅子府町25番地 ☎(0157)47-4825	北見市上常呂510番地 ☎(0157)38-2122
留根満支店	蘆 戸 支 店	稲 内 支 店	罇 野 支 店
北見市留根満町14番地 ☎(0157)45-2070	北見市蘆戸町1番地 ☎(0157)57-7070	北見市稲内町1番地 ☎(0157)37-2022	北見市罇野町2区40番地 ☎(0157)56-3114

JAきたみらい

キャンペーン期間 2025.2/3日 ▶ 2025.7/31日

特別金利 JAマイカーローン キャンペーン

自動車の購入はもちろん、免許の取得費用にも!

5年以内の場合 最大優遇 2.5% 2.0%

10年以内の場合 最大優遇 3.0% 2.5%

JAマイカーローン申込概要

自動車購入のご相談も承ります。☎0157-47-4820

50万円以上ご購入の方に「給油利用券」プレゼント!

JAきたみらい

本 店	留辺蘆支店	獅子府支店	上常呂支店
北見市中央1丁目1番1号 ☎(0157)24-4389	北見市留辺蘆町50番地 ☎(0157)42-2212	北見市獅子府町25番地 ☎(0157)47-4825	北見市上常呂510番地 ☎(0157)38-2122
留根満支店	蘆 戸 支 店	稲 内 支 店	罇 野 支 店
北見市留根満町14番地 ☎(0157)45-2070	北見市蘆戸町1番地 ☎(0157)57-7070	北見市稲内町1番地 ☎(0157)37-2022	北見市罇野町2区40番地 ☎(0157)56-3114

INFORMATION

第12回 理事会報告

1月27日、午前9時00分より第12回定例理事会が開催され、報告事項11件、決議事項16件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①内部監査（経営統制・無通告・コンプラ倫理）報告について
- ②財務状況報告について
- ③令和6年度クミカン精算状況について
- ④人事の発令について
- ⑤生産組織活動費配分方法の見直しについて
- ⑥令和5年度もち米の精算について
- ⑦令和5年度大豆の精算について
- ⑧令和7年度生乳生産目標数量の配分決定について
- ⑨役員報酬審議会の答申について
- ⑩組合員状況報告について
- ⑪令和6年度対策農家の実績報告について

【決議事項】

- ①令和7年度監査計画書（案）（内部監査）について
- ②規程類の改正について
- ③減損会計による減損額について
- ④北海道信連からの資金借入について
- ⑤令和7年度借入金の最高限度について
- ⑥令和7年度理事に対する資金の貸付（貯金・共済担保）について
- ⑦令和7年度信用供与等の限度額設定及び貸付金利率の最高限度について
- ⑧令和7年度1億円を超える信用の供与等の設定について
- ⑨令和7年度理事に対するクミカン貸越極度額の設定について
- ⑩令和7年度不良債権処理方針（案）について
- ⑪出資減口について
- ⑫期末手当の支給について
- ⑬令和8年度職員採用計画について
- ⑭令和7年度畜産振興対策事業について
- ⑮令和7年度事業収支計画（案）について
- ⑯冬期地区別懇談会提出資料について

第11回 理事会報告

12月20日、午前10時00分より第11回定例理事会が開催され、報告事項19件、決議事項8件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①内部監査（営農・経営・販売・畜産部門）報告について
- ②組合員状況報告について
- ③財務状況報告について
- ④不祥事ゼロ運動における現金・棚卸資産管理の自主点検結果について
- ⑤適切な森林管理によるJ-クレジット創出の取組みについて
- ⑥理事に対する資金の貸付に係る報告について
- ⑦人事の発令について
- ⑧令和7年度職員採用について
- ⑨対策農家の見込について
- ⑩JAきたみらい局地的農地被害復旧事業の実績について
- ⑪令和6年度各種補助事業（国費・道費）の実績について
- ⑫相内玉ねぎ集出荷選別施設にかかる支援の変更について
- ⑬R5年・R6年産小麦の精算について
- ⑭R6年産もち米の精算について
- ⑮R6年産米麦乾燥調製料について
- ⑯R6年産共計玉ねぎ・馬鈴しょ選果販売状況について
- ⑰R4年産でん原馬鈴しょ本精算、R5年産でん原馬鈴しょ仮精算について
- ⑱生乳生産状況及び個体取引価格状況について
- ⑲営農商品・部品展示会実績について

【決議事項】

- ①出資減口について
- ②規程類の改正について
- ③令和7年度冬期地区別懇談会の日程（案）について
- ④第22回通常総代会の日程（案）について
- ⑤北海道報徳（善行賞）受賞候補者の推薦について
- ⑥役員報酬審議会委員の選任について
- ⑦人的資本管理基本方針（案）について
- ⑧令和7年度事業計画基本方針（案）について



なくす食品ロス

食品ロスを減らして温室効果ガスも削減

食品ロス問題ジャーナリスト ●井出留美

2024年の夏は暑かったですね。23年の夏も暑く、長野県で米や野菜を作っている筆者の義父母は「暑過ぎてサトイモが小さくなっちゃった」と嘆いていました。

欧州連合（EU）の気象情報機関「コペルニクス気候変動サービス」は、24年の世界平均気温が23年を上回り、過去最高になる見通しだと24年10月に発表しました。

過剰な暑さは農産物の生育に影響を及ぼします。23年産の新潟県産「コシヒカリ」は胚乳の一部もしくは全部が白く濁る「白未熟粒」が増え、等級が落ちました。海水温が高く魚が死んでしまう現象も起きました。この暑さの要因が「食品ロス」だと言ったら、意外に思っているのではないのでしょうか。



気候変動の要因となる温室効果ガスを世界で最も排出している国の第1位は中国、第2位が米国です。しかし、世界中の食品ロスを合計すると、この二つの国に続く第3位の温室効果ガスの排出量となるのです。

農業や食品産業など、世界の食料システムから排出される温室効果ガスは全体の30%以上に及びます。

世界200人近くの研究者が関わったドクターダウンプロジェクトでは、地球温暖化を逆転させるベスト100の方法が検証されました。二酸化炭素の削減量や費用対効果などで順位付けしたところ、100位中、3位になったのが「食品ロス削減」でした。26位の「電気自動車」や43位の「飛行機の燃費向上」より、食品ロス削減の方が順位が高かったのです。それくらい、気候変動と食品ロスは大きく関連しています。

3月23日は世界気象デー。24年のテーマは「気候変動対策の最前線」でした。農畜水産物の生育を健全に保ち、自然災害を少しでも減らすために、食べられるのに捨てられる食品ロスをなくしていきましょう。

新規採用のお知らせ



購買部
農機自動車グループ
すが りょう へい
菅 井 涼 平

昭和60年2月6日生
北海道立北見高等技術専門学院 卒業
趣味・好きなもの 読書・野球

JA職員としての自覚を持ち、一日でも早く組合員の皆様に信頼していただけるよう精一杯頑張ります。

退職のお知らせ

職員が退職しましたのでお知らせ致します。
在職中は、組合員皆様を始め、地域皆様のご厚情をいただき誠にありがとうございました。



やま した しゅん いち
山 下 隼 一
(購買部資材推進グループ)

R06.04 入組
R06.04 購買部資材推進グループ
令和6年11月30日付 退職

■在職期間 8か月



し が ななみ
志 賀 ななみ
(購買部生産資材グループ)

R02.04 入組
R02.04 購買部生産資材グループ
令和6年12月31日付 退職

■在職期間 4年9か月

4メーカー「全車種対象」特別企画

新車

春のフェア

2025年 1月1日～3月31日 ご契約分まで

軽トラック・軽バン をご成約の方には

スタッドレスタイヤ 4本プレゼント!

お問合せ先：農機自動車G 訓子府町大町158
TEL：0157-47-4820 FAX：0157-47-3411

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分があります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

出題・イラスト：酒井栄子



12月号まちがいさがしの当選者

12月号のまちがいさがしの答えは「1、4、7、8、10」でした。正解者30名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

- ・伊藤 優子さま (相内) ・水戸部美智代さま (端野)
- ・武藤 響子さま (訓子府) ・下地利恵子さま (訓子府)
- ・谷 和佳さま (訓子府) ・森下 雄大さま (訓子府)

以上の方々には、JAきたみらいの「玉ねぎうま塩」と「麦まるごとうどん」2袋をプレゼント致します。

1月号クロスワードの当選者

1月号のクロスワードの答えは「ゲ・イ・シ・ユ・ン」でした。正解者24名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

- ・奥村 佑生さま (訓子府) ・合田まゆみさま (上常呂)
- ・名和 純子さま (訓子府) ・齊藤さおりさま (置戸)
- ・花岡 英治さま (訓子府) ・橋本 渚さま (置戸)

以上の方々には、JAきたみらいの「オリジナル商品詰め合わせセット」をプレゼント致します。

応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で6名の方に、JAきたみらいの「白花美人(甘納豆)」と「玉ねぎせんべい」をプレゼント致します。

農 業はもちろん、何事にも穏やかな年であってほしいです。

(匿名希望さん)

農業においては資材高騰や気象災害の頻発、国内外の情勢なども決して穏やかとはいえないニュースが多く、なかなか気が休まらないですね。私も毎年思いますが、穏やかな一年になりますように☆

大 雪はいらないけど雪がないのもさみしいです。

(訓子府地区 伊藤 由芽さん)

もともと道内では雪の比較的小ない北見地区ですが、今シーズンは特に少ないですね。訓子府のさむさむまつりは雪像づくりができなくなるなど、雪がなさすぎるのも困りものです…。雨もそうですが一度に思いっきり降るのではなく、適度に降ってほしいものです。

VOICE 読者の声

おひさまサラダをホームページで閲覧できます!

広報誌「おひさまサラダ」を当JAのホームページで紹介しています。右側にあるQRコードから閲覧できますので、ぜひご覧下さい。



スターフルーツ

料理を彩る星形の南国フルーツ

スターフルーツのプロフィール
 【分類】カタバミ科グレンシ属
 【原産地】東南アジア地方(諸説あり)
 【おいしい時期(旬)】10~3月ごろ(国産)
 【主な栄養成分】ビタミンC、カリウム、食物繊維、クエン酸、ポリフェノールなど

選び方



NG

- しなびている
- 皮にしわ→過熟で軟らか過ぎるかも……
- 皮が緑色→未熟で酸味や青臭さがあるかも……

保存方法

食べ頃 皮が黄～オレンジ色
未熟 皮が緑～黄緑色

冷蔵保存 新聞紙などで包んでポリ袋に入れる、またはラップなどで包み冷蔵庫の野菜室へのオレンジ色になるまで完熟させたものは、早めに食べ切ろう

常温保存で追熟 (数日～週間程度) 乾燥しないように新聞紙などで包んでからポリ袋に入れ、冷暗所へ黄～オレンジ色になり、酸味が和らぐ

冷凍保存 輪切りなどにしてラップに包んで保存用袋に入れ、冷凍庫へのドレンに浮かべる、コンポートなどに

加工保存 たくさん入手したときは、砂糖漬けやジャムに

スターフルーツのチカラ

ビタミンC 免疫カアップ、ストレス緩和や疲労回復に、美肌効果にも期待

ポリフェノール 生活習慣病予防、アンチエイジング、美肌効果に期待

カリウム 高血圧予防やむくみ解消に

クエン酸 疲労回復、食欲増進効果

食物繊維 便秘解消やコレステロール値の改善、糖尿病予防に

スターフルーツのいろいろ

甘味種 大きめで生食向き。熟すと果皮が黄色くなるデザートなどに

酸味種 小ぶり加工向き。パクルス、ジャム、砂糖漬け、料理などに

食べ方・楽しみ方

甘味と酸味のバランスが良く、さっぱりとした味わいの青リンゴに似たシャキシャキ食感で、みずみずしい

ジュースやスムージー、果実酒などの材料に

切り方 鋭い角と両端を切り落とす。皮はむかなくてOK

種取り 中央の種や芯がと星形の見た目がかわいらしい

加工 砂糖漬けやジャムに

シャキシャキ食感と星形の見た目がかわいらしい

中央の種や芯が取りやすいジャムやスムージーなど加工するとき

ケーキやヨーグルトに

砂糖のパイナップル、フルーツの盛り合わせやサラダなど

スターフルーツのビミョウ

名の由来 断面が星形に見えることから別名 カラマンボラ 和名 五散子(グレンシ)

日本では…… 沖縄県、宮崎県、鹿児島県などで栽培特産品となっている地域も

おひさまクラブ COOKING
♡おいしいもの大好き!♡

焼きダイコン タイのスープで



◆ 材料 (4人分) ◆

- タイのあら(頭、中骨など・スーパーで購入可) …適宜
- タイの切り身 …4切れ
- ダイコン …1/2本
- セリ …適宜
- ネギ(青い部分) …1本分
- ショウガの皮 …適宜
- だし昆布 …1枚
- ローリエ …1枚
- 料理酒 …100ml
- 塩 …小さじ1/2
- 薄口しょうゆ …小さじ1/2
- 水 …3L
- オリーブ油 …大さじ1/2

◆ 作り方 ◆

- ①タイのあらに塩を振って1時間置き、沸騰した湯に入れ霜降りする。同様にタイの切り身も霜降りしておく。ダイコンは2cm厚に切り、面取りして下ゆでしておく。セリはざく切りにする。
- ②水に①のタイのあら、ネギ、ショウガの皮、だし昆布、ローリエ、料理酒を入れ沸騰させ、あくを丁寧に取り除きながら中火で1時間ほどスープを取る。
- ③②のスープをこして塩、薄口しょうゆを入れ、①のタイの切り身とダイコンを入れ、弱火で30分ほど味を含ませる。
- ④③のダイコンをスープから取り出し、オリーブ油を入れ中火で熱したフライパンで両面に焼き色を付け器に盛る。同じフライパンに③のスープを100ml入れ、強火で半分に煮詰めて①のセリを入れる。
- ⑤④のダイコンの上に③のタイの切り身をのせ、④の煮詰めたスープとセリをかけて出来上がり。

りんご釜のバニラアイス



◆ 材料 (1人分) ◆

- リンゴ(紅玉) …1個
- 無塩バター …大さじ1
- グラニュー糖 …大さじ1
- シナモンパウダー …小さじ1/2
- バニラアイス(市販品) …適宜
- 黒豆(市販品) …適宜
- イチゴ …1個

◆ 作り方 ◆

- ①リンゴの釜を作る。紅玉をふたと器に切り分け、器部分は種周辺を丸くくり抜き、塩水に漬けてから水気を拭き取る。フライパンに無塩バターを入れ、中火で器の切り口側に焼き色を付け、グラニュー糖とシナモンを回しかける。
- ②オーブンを200度に熱し①の紅玉のふたと器を10分ほど焼く。崩れないように傾合いを見て取り出す。
- ③熱いうちに器部分にバニラアイスを入れて、ふたをのせ、イチゴ、黒豆を飾り出来上がり。

✿ 献立を監修した人 ✿ 茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)」オーナーシェフ 永井 智一(ながいともかず)

編集後記

- ・ 暦の上では春になりましたが、暖かな日差しも時折差しつつまだまだ寒さが続いています。この時期は筋肉の冷えなどで体が動きづらいので、日頃から温活やストレッチに取り組み、農作業事故に繋がらないよう怪我防止に努めましょう。
- ・ 2月はイベントや行事がたくさんあります。節分、バレンタインデー、厳寒焼き肉まつりなど皆さんはどんなイベントで2月を過ごしますか？私は地元で有名なワカサギを釣りながら冬景色を楽しみたいと思います！

(小嶋 優里)

JAきたみらい概要

(令和7年1月20日現在)

- ・ 組合員数(正) 1,591人
- ・ 組合員数(准) 5,532人
- ・ 組合員戸数(正) 836戸
- ・ 貯金 119,463百万円
- ・ 貸出金 13,872百万円
- ・ 出資金 5,136百万円